

# 精神疾患及び心身症のある児童生徒の教育的支援・配慮に関する研究(平成29年度～30年度)

## -Co-MaMe (連続性のある多相的多階層支援)-

### 1. 目的

- 精神疾患及び心身症の児童生徒の教育的ニーズをもとに、精神疾患及び心身症の児童生徒を指導している教員から支援・配慮を集約して質的分析をする
- 特別支援学校だけでなく、小・中学校、高等学校の発達障害のある児童生徒の二次的な障害にも活用できるガイドブックを作成する(仮称、「精神疾患及び心身症の子どもの教育支援ガイド」)

### 2. 方法

#### 【調査対象】

特別支援学校(病弱)7校に勤務する教員154名(小学部44名、中学部72名、高等部35名、その他3名)

#### 【調査方法】

- 「教育的ニーズ40項目」が記載された「精神疾患ニーズ調査ワークシート」を作成
- 特別支援学校(病弱)へ訪問調査
  - ①「精神疾患ニーズ調査ワークシート」に児童生徒の教育的ニーズをチェック
  - ②チェックした教育的ニーズから支援・配慮を記述

#### 【分析方法】

- 記述を病弱教育を専門とする研究者3名で、グループ化(特別支援教育や医療の文献等を参考)
- 研究協議会等にて意見収集及び検討

### 3. 結果と考察

- 教育的ニーズの一つの項目内において、児童生徒の状態に応じて支援・配慮が変化【多階層】
- 教育的ニーズ項目間においても児童生徒の状況に応じて関連しながら支援・配慮が変化【多相的】

